



茨城県委託事業 スタートアップ支援事業

第1回茨城県ベンチャーピッチ開催報告

ホテルテラスザガーデン水戸にて開催しました

茨城県スタートアップ支援事業

スタートアップ支援事業は、国の補助事業「地域活性化雇用創出プロジェクト」を活用し、スタートアップ期にあるベンチャー企業の持続的な成長を後押しすることによる、安定的な雇用環境の整備を目指しています。

背景には、創業後10年以内に廃業する県内ベンチャー企業が、約3割に上る現状を踏まえ、安定した雇用環境の整備にはベンチャー企業の持続的な成長を後押しすることが必要と考えています。また、ベンチャー企業へのヒアリングによると、事業計画の策定、事業進捗管理、販路開拓、資金調達など、経営活動における重要なノウハウが著しく不足していることが明らかになっています。

このように、スタートアップ期にある多くのベンチャー企業は、優れた技術を有してはいるものの、経営ノウハウを適時適切に蓄積する機会が不足していることにより、持続的な成長の機会を逸していると考えています。そこで、県内の雇用を安定的に創出する環境を整備するために、スタートアップ期にあるベンチャー企業に対し、経営活動における重要なノウハウを蓄積させるための事業を実施することにしました。

本事業では、優れた技術を有するベンチャー企業が、自ら経営基盤の安定化に取り組むことで、企業として持続的に成長し、安定的に雇用を創出できるようになることを目指していきます。また、イノベーションや優れた技術シーズを社会に還元するための適切な指導・助言を通じて、地域経済の活性化に資する狙いを含んでいます。

第1回茨城県ベンチャーピッチ @水戸

ベンチャーピッチは、茨城県スタートアップ支援事業で助言を行う企業7社の経営者が、販路開拓や資金調達の機会を求め、地域事業者、技術シーズを探索する企業、企業の成長を後押しする金融機関などのステークホルダーに対してプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションの時間は5分、プレゼンテーション後には5分間の質疑応答の時間を設けています。しかし、この限られた時間の中で、事業の魅力を分かり易く参加者に語り掛けていくことは大変難しい挑戦です。

本事業では、経営者のみなさまに、どんなメッセージを発すれば参加者の関心を集めることができるのかということに挑戦していただきます。

ベンチャーピッチ開催報告

第1回茨城県ベンチャーピッチは、11月18日(土)13:00より、水戸駅前のホテルザガーデン水戸にて、参加者115名、茨城県スタートアップ支援事業で助言する企業7社に登壇いただき、開催いたしました。

ベンチャーピッチの開催後には、「水戸どまんなか」再生プロジェクトに取り組まれている、茨城県出身の起業家、堀義人氏より、「茨城から世界を目指す～起業で成功する5つの方法」について講演いただきました。

登壇した企業は、介護ビジネス、新しい情報提供アプリ、効率的な機械操作を可能にするインターフェース、加速器の実験環境を支えた技術でIoT化を支援する企業、最先端の新素材開発を支援する企業、AIを活用する技能承継などをテーマにプレゼンを行いました。登壇者は、事業の魅力を、技術的な話や身近な話題を交えながら平易な言葉で伝えることに取り組みました。

また、参加者みなさまのアンケートでは、約9割の方よりピッチイベント及び基調講演に満足との高い評価をいただきました。

次回は、2018年2月23日の午後、つくば国際会議場で開催する予定です。基調講演に登壇いただくのは、今話題の落合陽一氏です。次回のピッチイベントもご期待ください。

プレゼンテーションの内容

表題	登壇企業	登壇者
1. 認知機能検査・訓練機器「ペグ・アモーレ」	株式会社シロク	小川 保二氏
2. 茨城県版介護施設紹介ポータルサイト「いばらき介護」	株式会社ネットクロス	森澤 吉大氏
3. バスロケーションシステムを用いた地域情報プラットフォームによる地域活性化「見えバス」	株式会社マネジメントシステム	嶋原 育子氏
4. タッチレスインターフェース aero TAP(エアロタップ)	株式会社ネクステッジテクノロジー	坂本 堪亮氏
5. はじめまして BeeBeans Technologiesです	株式会社 BeeBeans Technologies	浅井 康裕氏
6. 新素材・新機能の開発を支える分散技術	株式会社NEXTコロイド分散凝集 技術研究所	来住野 敦氏
7. 人工知能ビジネスの現在、LIGHTzの事業ポジション	株式会社LIGHTz	乙部 信吾氏

有限責任監査法人トーマツ

パブリックセクターアドバイザリー

茨城県スタートアップ支援事業 事務局

小松 慶太郎

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュトーマツリミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイトトーマツ合同会社およびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリーサービス、リスクアドバイザリー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスをFortune Global 500® の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約245,000名の専門家については、[Facebook](https://www.facebook.com/deloitte)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/deloitte)、[Twitter](https://twitter.com/deloitte)もご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイトトウシュトーマツリミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitteのメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細はwww.deloitte.com/jp/aboutをご覧ください。

本資料は皆様の情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事業に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的な事業をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

